最高の伝統芸能にふれて！能楽鑑賞会1月19日（木）

文化芸術による子供育成推進事業一環として、本校の体育館で観世会の皆様による能楽公演が令和５年１月１９日に実施されました。前半は能楽についての説明をいただき、後半は演目「安達原」を演じてくださいました。当日は体育館に能楽の舞台を設置していただき、観世流家元のご嫡男、観世三郎太さんをシテ（主役）として、日本でも最高峰の能楽師の方々が、菅生小学校の子どもたちだけのために、最高のパフォーマンスを演じてくださいました。まさに「菅生小体育館の奇跡」の舞台だと思います。あまりのすばらしさに、子どもたちは、全員が演目に引き込まれ、真剣に見入っていました。このような最高の体験ができたこと、職員一同、感謝の念に堪えません。ありがとうございました。